

地方独立行政法人大阪府立病院機構公告第50号

平成26年度における地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立母子保健総合医療センターのC棟1階脳波室他改修工事に係る工事監理業務委託契約について、次のとおり一般競争入札を行うので公告する。

平成26年7月24日

地方独立行政法人大阪府立病院機構
理事長 遠山 正彌

1 担当部署（問い合わせ先）

大阪府和泉市室堂町840

（TEL (0725) 56-1220）

大阪府立母子保健総合医療センター 事務局施設保全グループ

2 委託概要等

(1) 委託名称

大阪府立母子保健総合医療センター C棟1階脳波室他改修工事に係る工事監理業務委託

(2) 履行場所

大阪府和泉市室堂町840

大阪府立母子保健総合医療センター

(3) 委託概要

C棟1階臨床検査部（生体検査）における、新たな脳波室を中心に検査部全体の改修を行う工事の工事監理業務を実施する。工事は10ステップに分け、段階的に進める必要があり、特に騒音・振動・臭気など病院営業に影響が大きな作業については、土・日のみしか実施できない。

(4) 契約期間

契約締結日から平成27年2月27日（金）まで

(5) 入札手続

本入札は、郵送（書留郵便）又は宅配便（以下「郵送等」という。）により入札参加資格申請書類及び入札書等の提出を行う。

3 入札に参加する者に必要な資格

入札に参加を希望する者（以下「入札参加希望者」という。）は、次の要件をすべて満たす者であること。

(1) 次のアからキまでのいずれにも該当しない者であること。

ア 成年被後見人

イ 民法の一部を改正する法律（平成 11 年法律第 149 号）附則第 3 条第 3 項の規定によりなお従前の例によることとされる同法による改正前の民法（明治 29 年法律第 89 号）第 11 条に規定する準禁治産者

ウ 被保佐人であって、契約締結のために必要な同意を得ていない者

エ 民法第 17 条第 1 項の規定による契約締結に関する同意権付与の審判を受けた被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ていない者

オ 営業の許可を受けていない未成年者であって、契約締結のために必要な同意を得ていない者

カ 破産者で復権を得ない者

キ 地方独立行政法人大阪府立病院機構契約事務取扱規程（以下「契約事務取扱規程」という。）第 3 条第 4 項各号のいずれかに該当すると認められる者。（同項各号のいずれかに該当する事実があった後 3 年を経過した者を除く。）又はその者を代理人、支配人その他の使用人若しくは入札代理人として使用する者

(2) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）第 21 条第 1 項又は第 2 項の規定による再生手続開始の申立てをしていない者又は申立てをなされていない者であること。ただし、同法第 33 条第 1 項の再生手続開始の決定を受けた者については、大阪府測量・建設コンサルタント等競争入札参加資格の再認定を受けた場合にあっては、再生手続開始の申立てをしなかった者又は再生手続開始の申立てをされなかった者とみなす。

(3) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）第 17 条第 1 項又は第 2 項の規定による更生手続開始の申立てをしていない者又は更生手続開始の申立てをなされていない者であること。ただし、同法第 41 条第 1 項の更生手続開始の決定を受けた者については、大阪府測量・建設コンサルタント等競争入札参加資格の再認定を受けた場合にあっては、更生手続開始の申立てをしなかった者又は更生手続開始の申立てをなされなかった者とみなす。

(4) 大阪府の区域内に事業所を有する者で、府税に係る徴収金を完納していること。

(5) 最近 1 事業年度の消費税及び地方消費税を完納していること。

(6) この公告の日から開札の日までの期間において、次のいずれにも該当しない者であること。

ア 大阪府立病院機構入札参加停止要綱に基づく入札参加停止の措置を受け、その措置期間中の者又は同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当すると認められる者（同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当し、その措置期間に相当する期間を経過したと認められる者を除く。また、建設業法第28条第3項又は第5項の規定による営業の停止の命令であって、大阪府の区域以外の区域又は対応業種以外の業種に係るものを受けている者を除く。）

イ 大阪府公共工事等に関する暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外の措置を受け、その措置期間中の者又は同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当すると認められる者（同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当し、その措置期間に相当する期間を経過したと認められる者を除く。）

ウ 大阪府又は地方独立行政法人大阪府立病院機構との契約において、入札談合等（入札談合等関与行為の排除及び防止並びに職員による入札等の公正を害すべき行為の処罰に関する法律（平成14年法律第101号）第2条第4項に規定する入札談合等をいう。）の不正行為があったとして損害賠償請求を受けている者。ただし、入札参加資格確認申請書の提出日までに当該請求に係る損害賠償金を納付した者を除く。

(7) 設備設計・監理について、平成26年度の大阪府測量・建設コンサルタント等競争入札参加資格者名簿に登録されている者であり、大阪府住宅まちづくり部公共建築室が設定する建築設備設計業務入札参加資格者区分において、Ⅰ、Ⅱ又はⅢであること。

(8) 主任監督員として建築設備士を適正に配置できる者。

(9) 平成16年度以降に元請として、200病床以上の病院における新築、増築又は改修工事の管工事における実施設計業務又は工事監理業務の受注実績があり、完了させた者。

(10) 200病床以上の病院における新築、増築又は改修工事の管工事における実施設計業務又は工事監理業務について、平成16年度以降に管理技術者、主任技術者又は主任監督員として担当した実績（参加しようとする企業における実績に限る。）を有する建築設備士を主任監督員として適正に配置できること。（本入札の参加資格確認申請書提出日において3ヶ月以上の雇用関係が確認できる者に限る。）

4 入札説明書等の交付

入札説明書及び入札参加資格確認申請書等を次のとおり交付する。

(1) 交付期間

平成26年7月24日（木）午前9時から同月31日（木）正午まで

(2) 交付方法

大阪府立母子保健総合医療センター（以下「医療センター」という。）のホームページにおいてダウンロードができる。

ホームページURL：<http://www.mch.pref.osaka.jp>

5 入札参加資格確認審査手続

- (1) 本入札に参加を希望する者は、次に従い、一般競争入札参加資格確認申請書及び添付資料（以下「申請書類」という。）を提出し、医療センターの確認を受けなければならない。

ア 提出期間

平成26年7月24日（木）から同月31日（木）午後5時までに必着のこと。

イ 提出方法

郵送等により提出すること。持参又は電送による提出は認めない。

ウ 提出場所

〒594-1101 和泉市室堂町840

大阪府立母子保健総合医療センター 事務局 施設保全グループ

- (2) 入札参加資格確認結果通知書返送用封筒を申請書類に同封すること。この返送用封筒には、返送先を明記し、返信用切手を貼ること。（切手料金はA4判普通紙1枚と封筒分の重量とする。）

- (3) 入札参加資格の確認の結果

入札参加資格の確認の結果は、平成26年8月4日（月）に通知するものとする。

- (4) その他

申請書類の作成費用及び提出に要する郵送等の費用は、提出者の負担とする。

なお、提出された申請書類は、返却しない。

6 設計図書等の交付

- (1) 5(3)の結果により入札参加資格を認められた者に対し、仕様書、設計図書、契約書（案）、入札要領、入札心得（以下「設計図書等」という。）を平成26年8月4日（月）より医療センターホームページより交付する。

- (2) 設計図書等は本入札の積算及び見積り以外の目的で使用してはならない。

7 入札執行の日時及び場所等

- (1) 日時

平成26年8月20日（水）午前11時

(2) 場所

和泉市室堂町840

大阪府立母子保健総合医療センター 研究棟1階研修小会議室

(3) 郵送等による入札書、委託費内訳書（以下「入札書等」）の受付期間及び提出場所

ア 提出期間

平成26年8月4日（月）から同月18日（月）午後5時までに必着のこと。

イ 提出方法

郵送等により提出すること。持参又は電送による提出は認めない。

ウ 提出場所

〒594-1101 和泉市室堂町840

大阪府立母子保健総合医療センター 事務局施設保全グループ

(4) 提出に当たっては、本委託における入札参加資格確認結果通知書（写し可）、入札結果通知書返送用封筒及び当該入札額の根拠とする委託費内訳書を同封すること。又、入札結果通知書返送用封筒には、返送先を明記し、返信切手を貼ること。（切手料金はA4判普通紙1枚と封筒分の重量とする。）

(5) 入札の結果

入札の結果は、落札者に通知するとともに、入札参加者に「入札結果通知書」を送付する。

(6) その他

ア 入札書等の作成費用及び提出に要する郵送等の費用は、入札参加者の負担とする。

イ 入札に際し、入札参加者は、当該入札額の根拠となる委託費内訳書を提出するものとする。

8 入札方法等

(1) 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(2) 本委託の入札は、あらかじめ予定価格及び最低制限価格を公表して行う。

予定価格等は、平成26年7月24日（木）から医療センターのホームページにより公表する。

ホームページURL：<http://www.mch.pref.osaka.jp>

- (3) 開札は、入札執行の日時及び場所において、入札参加者の中から医療センターよりあらかじめ選定された入札立会人及び当該入札事務に関係のない医療センター職員を立ち合わせて行う。
- (4) 入札参加者は、開札を傍聴することができる。ただし、入札執行に関する発言等は認めない。

9 入札保証金

入札保証金は、契約事務取扱規程第7条の規定に該当する場合は免除する。

10 契約保証金

- (1) 落札者は、地方独立行政法人大阪府立病院機構会計規程第44条の規定により契約保証金を納めなければならない。

ア 納付期日

契約締結の日

イ 納付場所

和泉市室堂町840

大阪府立母子保健総合医療センター 事務局施設保全グループ

- (2) 上記にかかわらず、契約事務取扱規程第26条第1項第1号又は第2号に該当するときは、契約保証金の全部又は一部を免除する。

11 誓約書の提出の確認

落札者は、大阪府立病院機構発注工事等に係る暴力団排除等手続要領に規定する暴力団員又は暴力団密接関係者でない旨の誓約書を提出すること。

12 入札の無効

期限までに入札参加資格審査申請書類を提出していない者、入札に参加する資格のない者及び虚偽の申請を行った者のした入札並びに入札心得及び入札説明書において示した条件等入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

なお、医療センターにより入札参加資格を有すると認められた者であっても、入札時点において3の入札参加資格を満たさない者のした入札は、無効とする。

13 落札者の決定方法

8(2)の予定価格の制限の範囲内で、最低制限価格以上の価格をもって入札した者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。落札となるべき価格と同額の入札をした者が2者以上あるときは、くじ引きを行い落札者を決定する。このとき、入札立会人が該当して

いればその者がくじを引き、該当しない場合は当該入札事務に関係のない医療センター職員にくじを引かせて落札者を決定する。

14 手続きにおける交渉の有無

無

15 契約手続等

- (1) 契約書を作成する。
- (2) 落札者が医療センターの示した条件に違反した場合は、契約を締結しないことがある。

16 その他

- (1) 詳細は、入札説明書による。
- (2) 関連情報を入手するための照会窓口
1に同じ。
- (3) 当該委託に直接関連する他の委託の契約を当該委託の契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無
無